

コース番号	A-B1	提供企業・団体名	読売新聞 大阪本社			
プログラム名	新聞活用講座		実施場所	教室・集会室・視聴覚教室等		
<p>日本の若者の読解力低下が大きな話題になっています。SNSで短文のやりとりが増え、長い文章の読み書きをしなくなったのが原因のひとつと言われています。新聞を楽しく学習に生かすことで、長文を読み解く力がつくとともに、時事問題への関心が高まります。</p> <p>取材、編集経験豊富な記者が講師を務めます。教職員・保護者を対象に、短時間で新聞から情報を集める方法、わかりやすく伝わりやすい文章術、情報リテラシーとは、などの内容でお話できます。授業のまとめ新聞や学級新聞作りのアドバイスもいたします。</p>	対象	子ども・大人 (小学校高学年～)	定員	10名以上 (応相談)		
	所要時間	45～60分 (応相談)	必要経費	教材費(1名) 150円～370円 ※内容により異なります。ご相談ください		
	準備物	プロジェクター、スクリーン(テレビモニター可)、延長コード				
	その他	平日午後1時～午後5時の間で実施				

コース番号	A-B2	提供企業・団体名	産経新聞 大阪本社			
プログラム名	新聞記者が教える 伝わる表現力講座		実施場所	室内		
<p>新学習指導要領の実施により、学校教育で新聞を使う必要性が生じた今、教職員(PTAなど保護者も可、また中高生向けも可)に向けて、新聞の情報の読み解き方、情報の整理の仕方、記事の書き方を生かした「人に伝わる文章」作成法を、現役の新聞記者がレクチャーします。</p> <p>伝えたい内容を明確に示し、読み手に「ささる」、文章を書く力をつけることは、ひいては、伝えたいことを的確に発表したり、プレゼンテーションしたりできる「表現力」強化にもつながります。</p>	対象	大人 (教職員やPTA) ※中・高校生可	定員	10名～20名 中・高校生の場合、 クラス単位可		
	所要時間	約90分 (応相談)	必要経費	教材費(1名) 110円 ※中高生は要相談		
	準備物	プロジェクター、スクリーン(大型テレビモニターなど)				
	その他					